



主力商品 住宅建築、特殊建築

- 本社所在地：三重県伊勢市
- 事業概要：建設業（特殊建築物、個人住宅新築、リフォーム他）
- 常時使用する従業員：55名（2024年11月期）
- 現在の売上高：47億円（2024年11月期）
- 法人番号：1190001007108
- Web：https://www.yamaguchi-co.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
山口 毅

従業員・大工さんの幸福実現と社会の発展に貢献

社員が「ここで働いて良かった」と実感できる企業を実現する。当社は多様な案件に果敢に挑戦し、安全な施工を通じて社会インフラ整備の一翼を担う。また、協力業者と共に発展し続けることで、従業員の処遇と職場環境の改善を図る。適正な利益を確保し、確実に納税することで社会に貢献する。そのためにDX化と生成AIの活用を推進し、業務の効率化と高生産性を追求する。売上高100億円の達成は目的ではなく、さらなる社会貢献へ向かう通過点だと考えている。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2025年は好調な受注を背景に前期比17%の売上増を見込む。その後3年間も平均17%の成長を計画し、2030年に売上高100億円を達成する方針である。

課題

- ・受注の安定確保と案件の多様化
- ・人材の確保・育成と組織風土の改革
- ・DXおよび生成AIの推進と社内システムの統合
- ・安全性・品質・コンプライアンスの強化
- ・ブランド力と顧客からの信頼の確立

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・事業拡大戦略
新規市場開拓とDX推進による受注拡大・業務効率化
- ・人材育成と組織強化
若手・リーダーの成長と職場環境の改善
- ・生産性向上
デジタル技術と生成AIによる施工管理の最適化

実施体制

- ・山口常務をリーダーとするプロジェクトチームを設置
- ・本社工務チーム・伊勢SR・志摩SRから選出したメンバーにより、成長施策の進捗を検証しつつ、具体策の見直しと推進を図る
- ・主要協力会社20社と連携し、労務や技能継承に関する課題を共有
- ・外部専門家・ベンダーと連携し、技術面および制度設計を共同で実施

売上高100億円実現に向けた具体的措置

① 100億円超えタイミング

- ・ 2030年に単体売上高101億円を見込み、山口工務店単独で100億円を突破予定。
- ・ 2028年時点では92億円を計画し、大型案件の通期寄与と営業体制強化を通じて達成へ向けた基盤を固める。

② 成長カーブ

- ・ 2025～2028年までは年平均17%の成長率を想定。背景には特建案件の増加、DX・生成AI投資による処理能力の向上がある。
- ・ 2029年以降は年4～6%の持続的成長へ移行し、組織規模・労務負荷・キャッシュフローとの均衡を図る。

③ DX・生成AIの成長への寄与

- ・ 2027年より統合施工管理システム（YMS）を本稼働し、現場・管理部門の業務を一元化。
- ・ 2029年以降は、生成AIの活用による工期短縮、監督配置最適化、見積精度向上が粗利率改善として顕在化し、売上処理能力の実質的増強に繋がる。

④ リスク管理と受注残高

- ・ 大型案件依存による案件集中リスクを回避するため、常時90～100億円規模の受注残高を確保。
- ・ 民間特建・公共案件のバランスを保ち、「高単価少数型」から「中規模多層型」への転換も並行して進めることで、成長と安定性を両立させる。

